

SciValは、世界の18,000以上の研究機関および231の国/地域の研究力に関する客観的データを簡単に取得できる研究力分析ツールです。研究者や研究者グループ、文献セット、トピック、研究領域などの分析も可能です。世界最大級の抄録・引用分析データベースScopusをデータソースとしており、SciValでは1996年以降のデータを確認できます。

SciValは、Overview、Benchmarking、Collaboration、Trendsの4つのモジュールで構成されます。利用できるモジュールは、お客様によって異なります。

- |                       |                |                     |
|-----------------------|----------------|---------------------|
| 1. 利用開始               | 5. Trendsモジュール | 9. タグ機能             |
| 2. Overviewモジュール      | 6. SDGs分析      | 10. 文献リストの表示とエクスポート |
| 3. Benchmarkingモジュール  | 7. My SciVal   | 11. 主な指標の説明         |
| 4. Collaborationモジュール | 8. レポート機能      |                     |

## 1. 利用開始

SciValを利用するには、ユーザー登録とサインインが必要です。サインイン後、希望のモジュールを選択して利用を開始してください。

ブラウザで [www.scival.com](http://www.scival.com) にアクセスします。

SciValを利用するには、通常は機関のIPアドレスの範囲内からアクセスし、ユーザー登録とサインインが必要です。ユーザー名（Emailアドレス）とパスワードは、Scopus、ScienceDirect、Mendeleyなどのエルゼビア製品と共通です。（リモートアクセスの方法については、管理者にお問い合わせください。）

**1 Create account / Sign in** ユーザー登録またはサインインに進みます。

**2 Welcome** Emailアドレスを入力して [Continue] をクリックします。→ ③または⑤

機関が学認（Shibboleth）による認証を採用している場合は、[sign in] をクリックします。→ ⑥

**3 Register** 入力したEmailアドレスがまだ登録されていない場合は、名前とパスワードを入力し、[Register] をクリックして登録します。→ ④

**4 Registration successful** ユーザー登録が完了しました。[Continue to SciVal] をクリックすると、SciValを利用開始できます。

**5 Sign in** 入力したEmailアドレスがすでに登録されている場合は、パスワードを入力して [Sign in] をクリックすると、SciValを利用開始できます。パスワードを忘れた場合は、[Forgot password?] をクリックすると、パスワードをリセットするためのメールを送信することができます。

**6 Find your institution** Emailアドレスまたは機関名を入力します。→ ⑦

**7 Sign in via institution** [Sign in via your institution] をクリックし、機関の認証を行います。

※SciValで学認を使用するには、パーソナル機能の利用を可能にする属性（eduPersonTargetedID）が送信されている必要があります。詳細は、機関の図書館またはIT部門にお問い合わせください。

SciVal のモジュールを選択します。

**8 Overview** 特定の分析対象の研究力の概要を確認

**9 Benchmarking** 複数の分析対象の研究力を比較

**10 Collaboration** 共著関係に基づく共同研究の状況を確認

**11 Trends** トピックや研究領域のトレンドを分析

**12 Reporting** レポートを作成

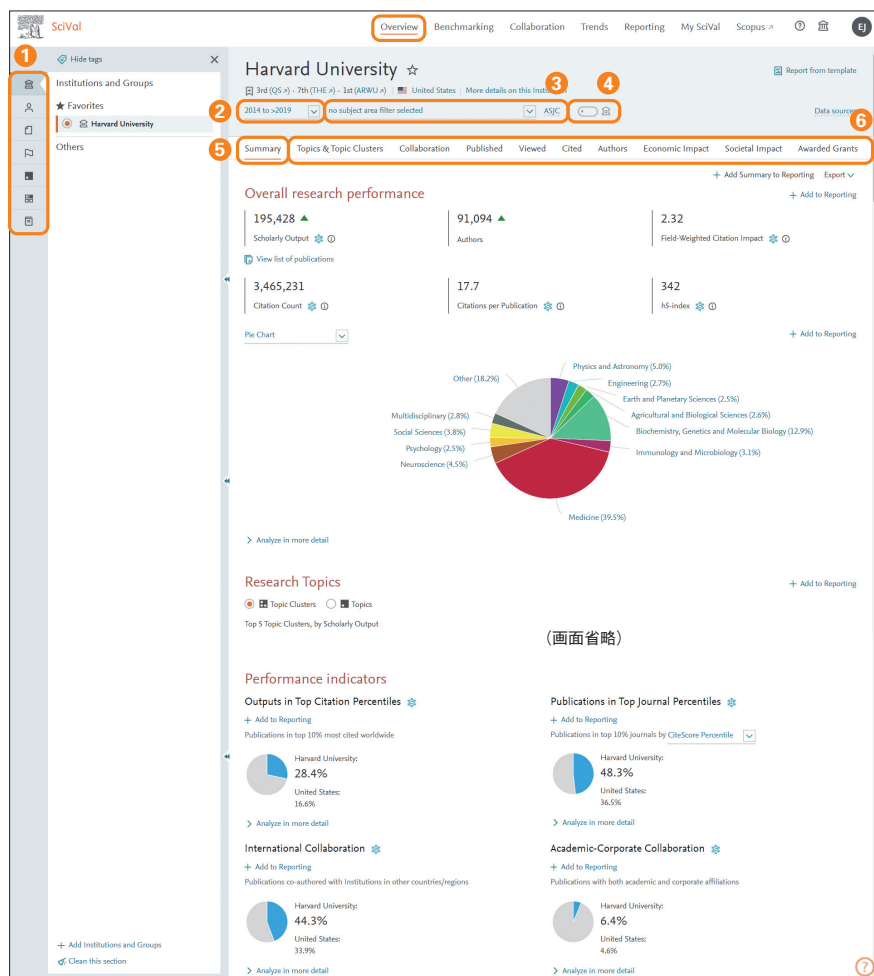
**13 My SciVal** 独自の研究者/グループ、文献セット、研究領域を作成

**14** オンラインヘルプやクイックレファレンスガイドを利用

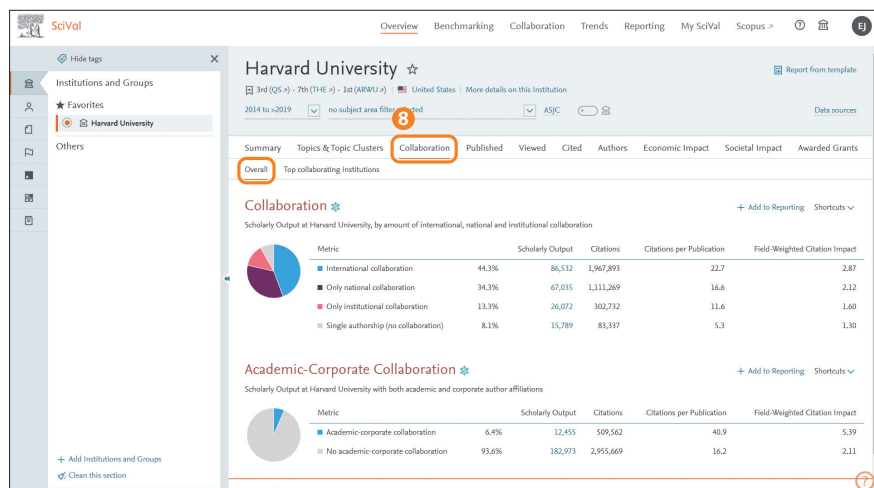
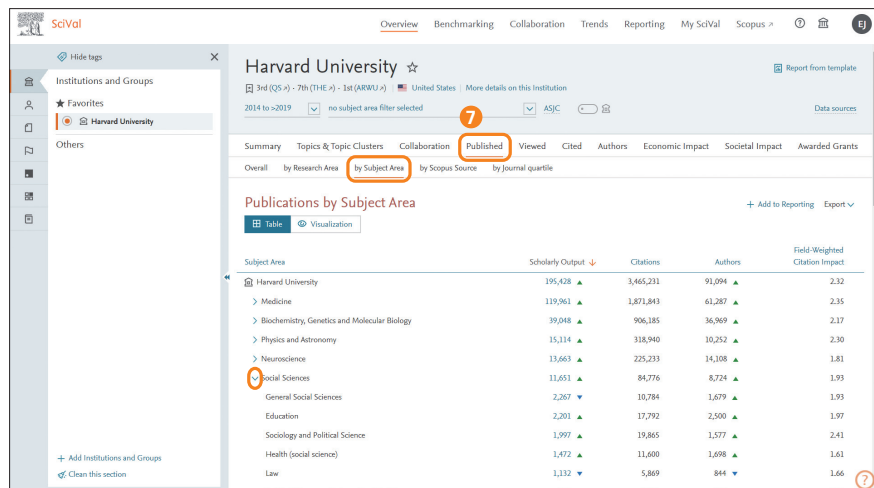
**15 ユーザーのイニシャル** サインインするとイニシャルが表示されます。サインアウトしたり、[View Account] からパスワードや登録情報を変更したりすることができます。

## 2. Overviewモジュール

機関や研究者などすべての種類の分析対象の研究力を多角的に分析できます。トピックでは、機関や研究者が活動している研究テーマを確認することができます。

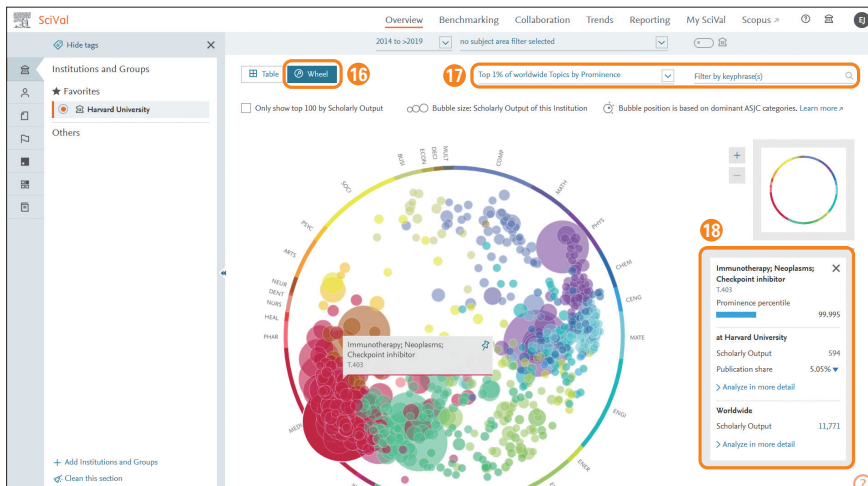
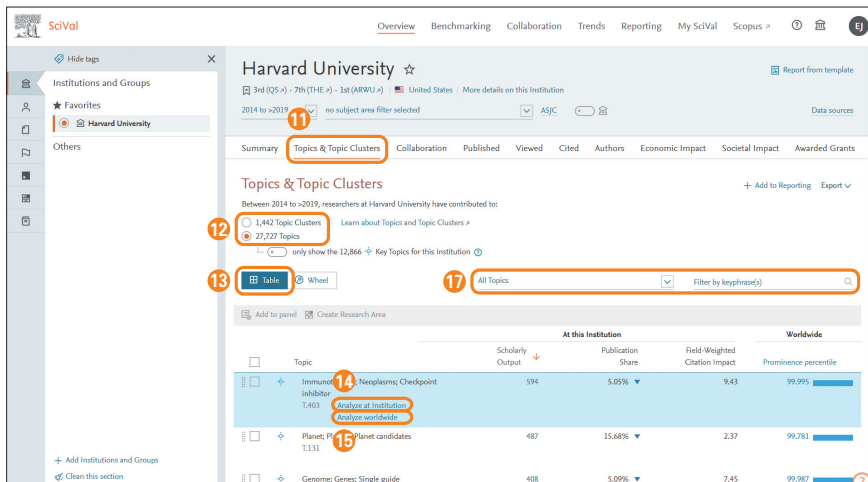
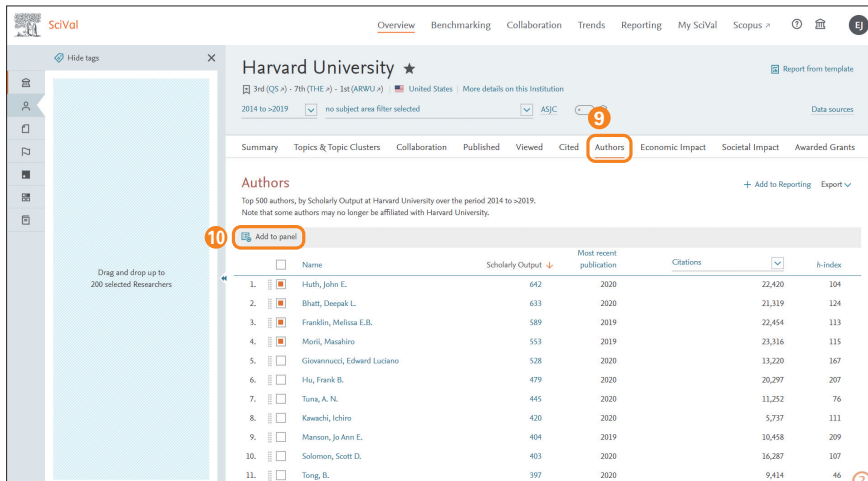


- 分析対象** 左パネルで以下から選択します。
  - Institutions and Groups … 機関とグループ
  - Researchers and Groups … 研究者とグループ
  - Publication Sets … 文献セット
  - Countries, Regions and Groups … 国とグループ
  - Topics and Topic Clusters … トピック/トピッククラスター
  - Research Areas … 研究領域
  - Scopus Sources … 出版物
- 対象期間** 3年間、3年間+当年（以降）、5年間、5年間+当年（以降）、10年間から選択できます。
- 対象分野** Scopusのジャーナル分類（ASJC）に基づく27分野および334の下位分野に限定することができます。THE、QS、KAKENの分野も選択できます。
- Home institution filter** 分析対象が研究者/グループの場合に、自機関として発表された論文だけに限定することができます。
- サマリー** Summaryタブでは、論文数、著者数、FWCI、被引用数、1論文あたりの被引用数、h5-index、分野別の論文の割合、主なトピック/トピッククラスター、被引用数トップ10%論文率、トップ10%ジャーナル論文率、国際共著論文率、産学共著論文率を確認できます。
- 指標** 選択した対象の各種の指標を確認できます。
  - Topics & Topic Clusters … トピック/トピッククラスター → ⑪
  - Collaboration … 国際/国内/機関内共著、産学共著
  - Published … 論文数に関する各種指標
  - Viewed … Scopusでの表示回数
  - Cited … 被引用数に関する各種指標
  - Authors … 著者
  - Economic Impact … 特許関連
  - Societal Impact … メディア関連
  - Awarded Grants … 助成金関連→ 指標の説明は「11. 主な指標の説明」を参照
- 分野別の論文数とインパクト** Published → by Subject Areaタブでは、分野別の論文数、著者数、被引用インパクトを確認できます。分野名の左の「>」をクリックすると、小分野を確認できます。



- 共著タイプ別の論文数とインパクト** Collaboration → Overallタブでは、共著タイプ（国際共著、国内共著、機関内共著、単著）別および産学共著論文の論文数と被引用インパクトを確認できます。

## 2. Overviewモジュール (続き)



**9 論文数が多い著者** Authorsタブでは、論文数が多いトップ500人の研究者の一覧を表示し、各種指標を確認できます。

**10 著者の分析** 著者を選択し（複数選択可）、左パネルにドラッグ&ドロップするか、[Add to panel] をクリックすると、左パネルに著者が追加されます。

**11 トピック/トピッククラスター** Topics & Topic Clustersタブを選択すると、機関や研究者が活動している研究テーマを確認できます。

**12 トピック/トピッククラスターの選択** いずれかを選択します。

**13 Table表示** Table表示では、各トピックにおける機関の文献数、文献シェア、FWCI、および世界のProminenceパーセンタイルを確認できます。文献数順およびProminenceパーセンタイル順でソートできます。

**14 機関の研究** [Analyze at Institution] をクリックすると、機関における研究のサマリーを確認できます。→「5. Trendsモジュール」の⑦を参照

**15 世界の研究** [Analyze worldwide] をクリックすると、世界における研究のトレンドを確認できます。→「5. Trendsモジュール」を参照

**16 Wheel表示** 表示形式をWheelに変更すると、トピックがどの分野に位置しているかを確認できます。ホイールの中心にあるほど学際的な研究テーマです。

**17 絞り込み** Prominenceパーセンタイルによって注目度が高いトピックに限定したり、キーワードで検索したりすることができます。

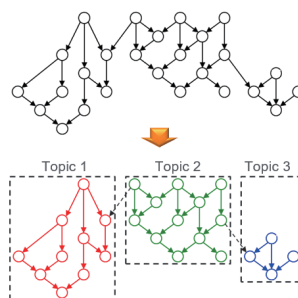
**18 トピックの詳細** Wheel表示のトピックをクリックすると、その概要が表示されます。ここから機関または世界の研究の詳細を確認できます。→「5. Trendsモジュール」を参照

### Topic Prominenceとは？

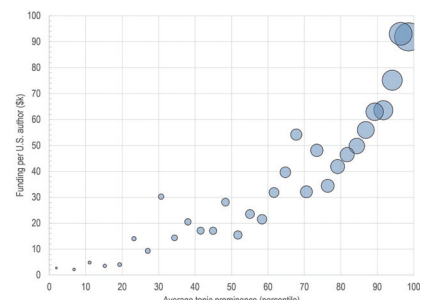
Scopusの文献を引用リンクに基づいて約96,000のトピックおよび約1,500のトピッククラスターにクラスタリングし、Prominenceによってランク付けしました。

Prominenceは、直近の文献の被引用数、Scopus表示回数、CiteScoreを見ることによってトピックの現在の勢い、注目度を示します。最も高いProminenceパーセンタイルは100です。

Prominenceは、助成金と相関関係があり、研究者や管理者が助成金が増える可能性が高いトピックを特定するのに支援します。



**トピックの作成方法**  
○は論文、↓は引用関係



**Prominenceと米国の助成金の関係**

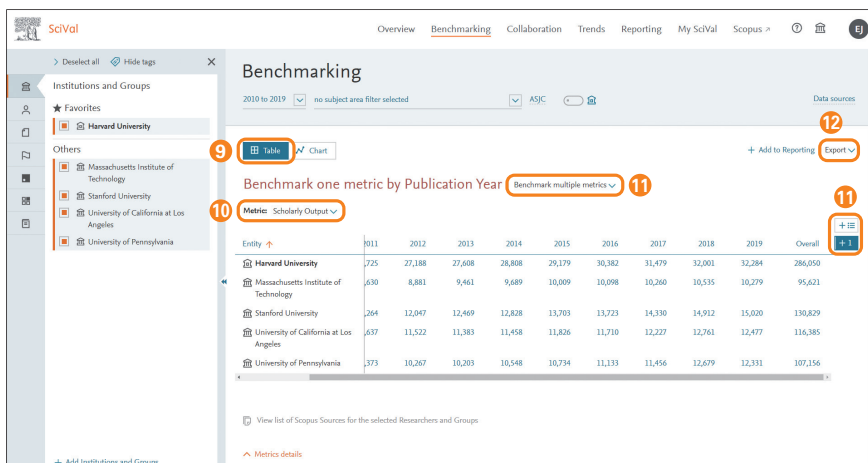
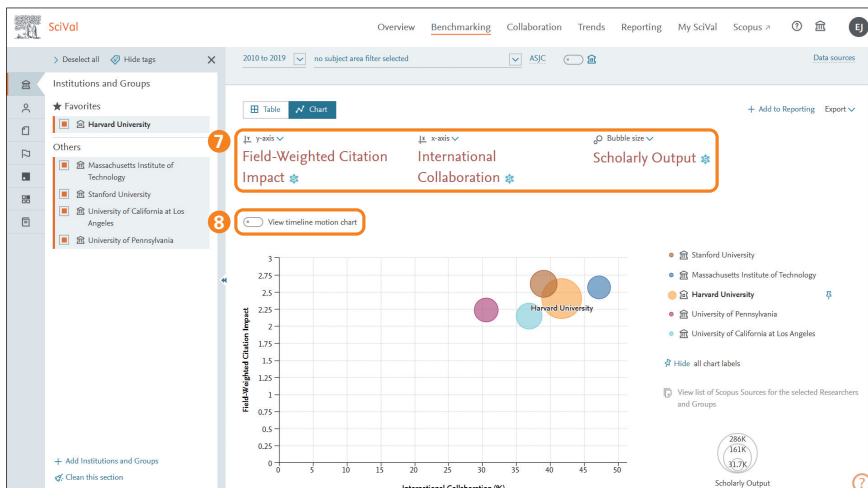
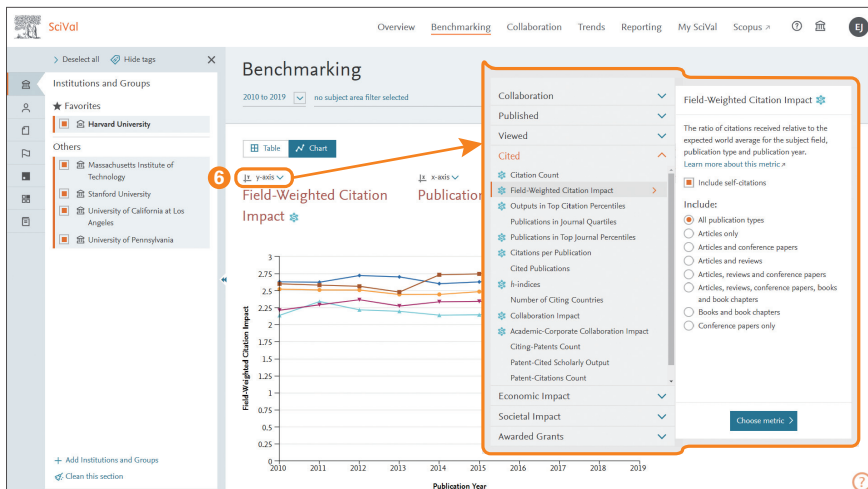
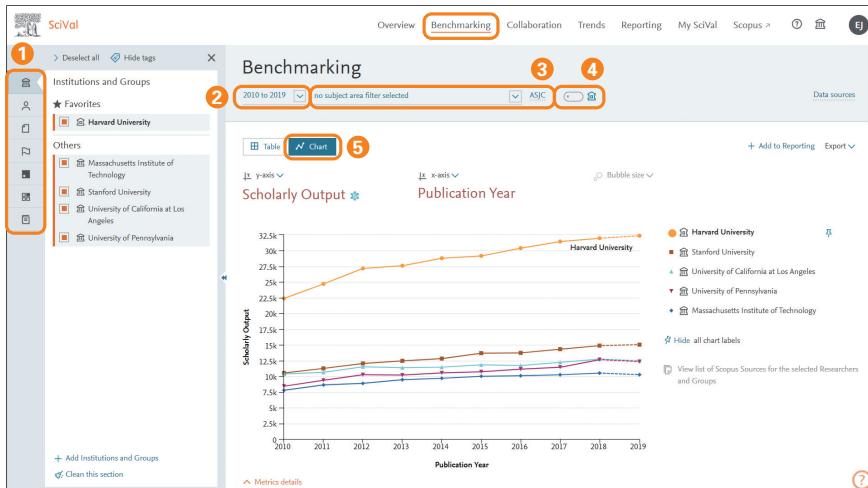
X軸はトピックのProminenceパーセンタイル、Y軸は著者一人あたりの助成金額、○のサイズはトピックあたりの著者数

解説論文: Klavans, R., & Boyack, K. W. (2017). Research portfolio analysis and topic prominence. *Journal of Informetrics*, 11(4), 1158-1174. doi:10.1016/j.joi.2017.10.002



### 3. Benchmarkingモジュール

機関や研究者などすべての種類の分析対象の研究力を様々な指標を使ってベンチマークすることができます。自機関や自分の研究力を相対的に把握できます。



- 分析対象** 左パネルで以下から選択します。
  - Institutions and Groups … 機関とグループ
  - Researchers and Groups … 研究者とグループ
  - Publication Sets … 文献セット
  - Countries, Regions and Groups … 国とグループ
  - Topics and Topic Clusters … トピック/トピッククラスター
  - Research Areas … 研究領域
  - Scopus Sources … 出版物

- 対象期間** 1996年以降の期間を自由に指定できます。

- 対象分野** Scopusのジャーナル分類 (ASJC) に基づく27分野および334の下位分野に限定することができます。THE、QS、KAKENの分野も選択できます。

- Home institution filter** 分析対象が研究者/グループの場合に、自機関として発表された論文だけに限定することができます。

- Chart表示** Chart表示ではグラフで比較します。

- 指標の変更** y軸の指標を変更することができます。  
→ 指標の説明は「11. 主な指標の説明」を参照

- 複数指標の比較** Chart表示でx軸を出版年以外に変更すると、最大3つの指標を比較することができます。左図は、x軸 (国際共著率)、y軸 (FWCI)、バブルサイズ (文献数) の組み合わせの例です。

- 複数指標の経年変化** [View timeline motion chart] をオンにすると、グラフの経年変化を確認できます。(さらに [Cumulative] をオンにすると、グラフの累積変化を確認できます。)

- Table表示** 表示形式をTableに変更すると、数値として表示/エクスポートしたり、文献リストをエクスポートしたりできるようになります。

- 指標の変更** [Metrics] で指標を変更できます。

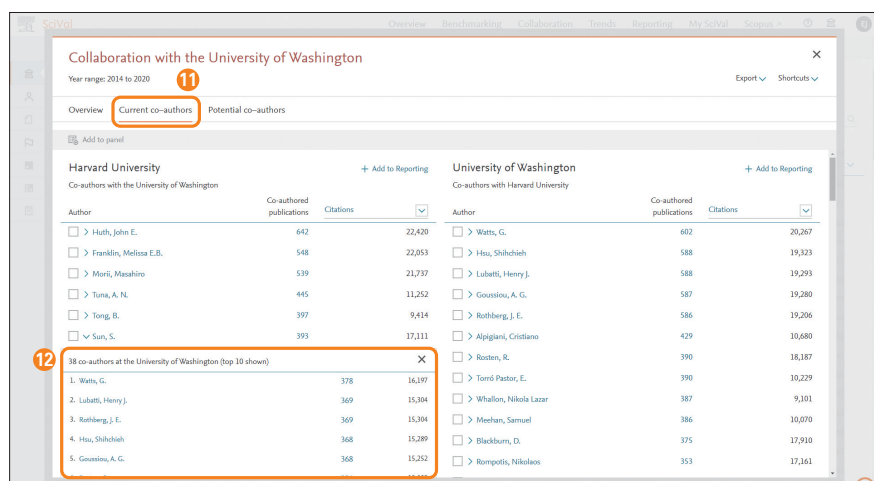
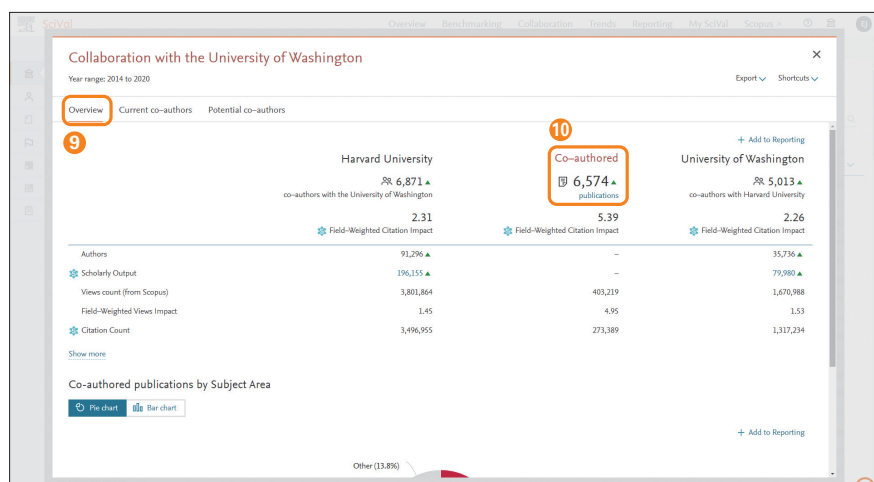
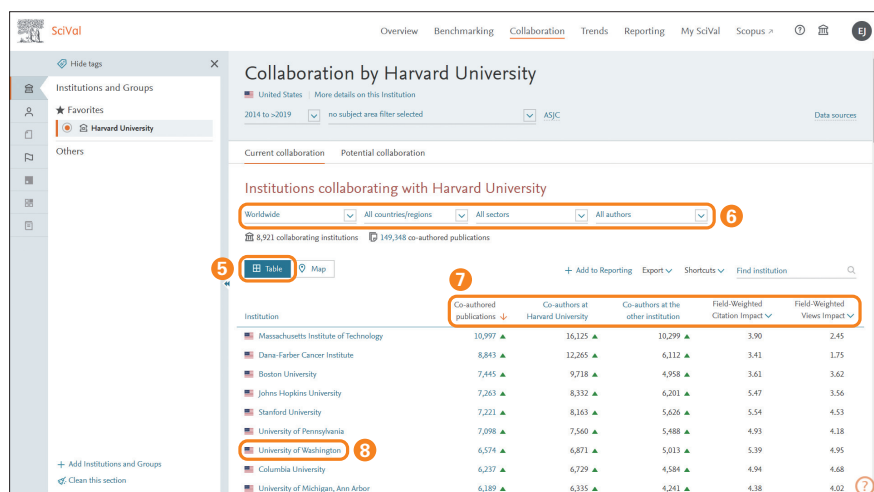
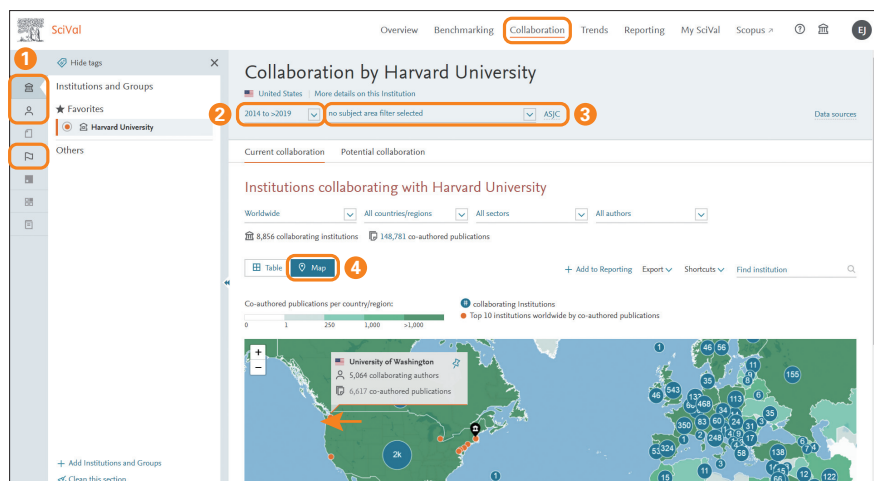
- 複数指標の比較** [Benchmark multiple metrics] または表の右上の [+ ] をクリックすると、1つまたは複数の指標を追加し、最大25の指標を比較することができます。

- エクスポート** 表をCSV/Excelファイルにエクスポートできます。複数指標を比較している場合は、複数指標を年別にエクスポートすることもできます。



## 4. Collaborationモジュール

論文の共著関係に基づく共同研究の状況を詳細に把握し、共同研究の戦略的支援に役立てることができます。






- 分析対象** 左パネルで以下から選択します。
  - Institutions and Groups … 機関とグループ
  - Researchers … 研究者
  - Countries, Regions and Groups … 国とグループ
- 対象期間** 3年間、3年間+当年（以降）、5年間、5年間+当年（以降）、10年間から選択できます。
- 対象分野** Scopusのジャーナル分類（ASJC）に基づく27分野および334の下位分野に限定することができます。THE、QS、KAKENの分野も選択できます。自分で定義した研究領域を指定することもできます。
- Map表示** Map表示では、世界地図で共同研究相手を可視化できます。世界→地域→国→機関とズームインしていくことができます。
- Table表示** 表示方法をTableに変更すると、共同研究相手を表形式で表示できます。
- 表示機関の限定** 地域、国、セクタ、共著者数で限定することができます。
- 共同研究に関する指標** 共著論文数、共著者数、FWCI、FWVIなどの各種指標を確認できます。
- 特定の機関との共同研究の詳細** 特定の機関を選択すると、その機関の詳細情報を確認できます。→ ⑨


- 特定の共同研究相手の概要** 特定の機関のOverviewタブでは、自機関、相手機関、共著の論文数、著者数、FWCI、FWVIなどの各種指標を確認できます。
- 共著論文** [Co-authored n publications] リンクをクリックすると、共著論文のリストを確認できます。

- 共著者** Current co-authorsタブでは、共著論文を出している双方の機関の研究者を確認できます。
- 特定著者の共著者** 特定の著者の「>」をクリックすると、相手機関の誰と共同研究しているかを確認できます。



## 5. Trendsモジュール

トピック、文献セット、研究領域のトレンドを文献数、FWCI、キープレーズなど様々な観点から知ることで、次の研究テーマや共同研究候補の選定に役立てることができます。

**Scival** Overview Benchmarking Collaboration **Trends** Reporting My ScVal Scopus+   

Hide tags 


Topics and Topic Clusters

**1**  Immunotherapy; Neoplasms; Checkpoint Inhibitor T:403 


**2** 2014 to >2019


**3** **Summary** Institutions Countries & Regions Authors Scopus Sources Keyphrases Related Topics

## Immunotherapy; Neoplasms; Checkpoint inhibitor ★



 Report from template


Overall research performance


 Add Summary to Reporting

 Add to Reporting



11,624


Scholarly Output  





 View list of publications


3.54

Field-Weighted Citation Impact  




2,290



International Collaboration  




144,386


Views Count 

264,668



Citation Count  

99.995


Topic Prominence percentile 




Topic character

 Keyphrase analysis  Representative publications


Top 50 keyphrases by relevance, based on 11,624 publications | [Learn about keyphrase calculations](#)




AA relevance of keyphrase | [declining A A A growing \(2014-2018\)](#)


 Analyze in more detail

Most active Institutions


 Add to Reporting

Top 5 by Scholarly Output




 Analyze in more detail

Most active Countries/Regions

 Add to Reporting

Top 5 by Scholarly Output

+ Add Topics and Topic Clusters

 Clean this session

[illegible]

**Activity of the University of Texas MD Anderson Cancer Center**

Within: **Immunotherapy; Neoplasms; Checkpoint inhibitor** T:403 | Year range used for metrics: 2014 to 2020

**Summary Authors Compare to your Institution**

**7 Performance**

**8 Scholarly Output**

**9 International Collaboration**

**4.96**  
Scholarly Output

**207**  
International Collaboration

**11,094**  
Views of publications

**27,753**  
Citation Count

**99.995**  
Worldwide Topic Prominence

**Collaboration**

**International Collaboration**

Publications co-authored with institutions in other countries/regions

University of Texas MD Anderson Cancer Center: **41.7%**

**Academic-Corporate Collaboration**

**Top 15 keyphrases**

Based on 496 publications

**Relevance of keyphrase**

Keyphrase	Relevance
Immunotherapy	0.25
Neoplasms	0.5
Melanoma	0.75

- ① **分析対象** 左パネルで以下から選択します。
  - ・ Publication Sets … 文献セット
  - ・ Topics and Topic Clusters … トピック/トピッククラスタ
  - ・ Research Areas … 研究領域
- ② **対象期間** 3年間、3年間+当年（以降）、5年間、5年間+当年（以降）、10年間から選択できます。
- ③ **サマリー** Summaryタブでは、年別の文献数、FWCI、国際共著論文数、Scopus表示回数、被引用数、Prominenceパーセンタイル（トピック/トピッククラスタの場合のみ）、上位50のキーフレーズ、代表的な論文（トピックの場合のみ）、論文数が多い機関、国、著者、出版物を確認できます。
- ④ **論文数が多い機関** Institutionsタブでは、論文数が多い機関の論文数や各種指標を確認できます。
- ⑤ **特定の機関の選択** 特定の機関を選択すると、その機関の研究のサマリーを確認できます。→ ⑦
- ⑥ **他の分析項目** 他のタブで論文数が多い国/地域、著者、出版物、キーフレーズ、関連トピック（トピックの場合）、トピッククラスタに含まれるトピック（トピッククラスタの場合）を確認できます。
- ⑦ **機関のサマリー** Summaryタブでは、選択した機関の研究のサマリーを確認できます。
- ⑧ **機関の著者** Authorsタブでは、選択した機関で論文数が多い著者を確認できます。
- ⑨ **他機関との比較** ⑤で自機関以外を選択した場合は、Compare to your institutionタブで、自機関と他機関のキーフレーズや各種指標を比較し、お互いの研究が補完関係にあるかどうかを確認することができます。

## 6. SDGs分析

社会課題型の研究を分析する目的で、国際連合のSDGs（Sustainable Development Goals / 持続可能な開発目標）に関する研究領域を用意しました。

**1** **SDGsの検索** 左パネルの研究領域（Research Areas）からSDGsに関する研究領域を検索できます。

この研究領域は、各SDGに関連するキーワードを組み合わせたScopusの検索式で定義しています。検索式はMendeley Dataで確認できます。  
<https://data.mendeley.com/datasets/87txkw7khs/1>

**2** **Overviewモジュール** 選択したSDGの研究領域の概要を確認できます。

**3** **トピックの一覧** 選択したSDGの研究領域に含まれるトピック/トピッククラスターにより、このSDGに関連が深い具体的な研究テーマを確認できます。

**4** **トピックの選択** [Analyze worldwide] をクリックすると、Trendsモジュールでトピックの詳細を分析することができます。→ **5**

Topic	Scholarly Output	Publication Share	Field-Weighted Citation Impact	Prominence percentile
Microfinance; Microfinance institutions; Institutions MFIs T.1021	1,306	52.94%	0.81	96.262
Child labor; Child; School enrolment T.6573	281	28.59%	0.54	93.377
Foreign aid; Donor; Donor countries T.4768	247	20.20%	1.01	94.000
Food Supply; Food; Nutrition assistance T.3164	238	10.76%	1.84	98.921

**5** **Trendsモジュール** 選択したSDGの研究領域について、世界における研究のトレンドを確認できます。

**6** **論文数が多い機関** TrendsモジュールのInstitutionsタブで、選択したSDGの研究領域で論文数が多い機関を確認できます。

**7** **自機関の文献セットの作成** 自機関の文献数のリンクをクリックし、表示された文献リストの画面から [Save as Publication Set] をクリックすることにより、自機関の文献セットを作成することができます。→「10. 文献リストの表示とエクスポート」を参照

**8** **自機関の研究の分析** 左パネルの文献セット（Publication Sets）から自機関の文献セットを選択することにより、各モジュールで様々な分析を行うことができます。

Institution	Scholarly Output	Views Count	Field-Weighted Citation Impact	Citation Count
1. University of Oxford	167	5,115	1.95	1,871
2. World Bank	164	4,181	1.64	1,691
3. Harvard University	148	4,796	2.47	2,584
4. The London School of Economics and Political Science	109	3,183	1.95	1,151
5. University College London	109	3,771	1.65	1,376
6. Chinese Academy of Sciences	98	2,328	2.25	1,046
7. London School of Hygiene and Tropical Medicine	96	2,324	1.99	1,076
8. Wageningen University & Research	96	4,256	2.12	985
9. University of Amsterdam	96	3,302	1.33	708

**8** **自機関の研究の分析** 左パネルの文献セット（Publication Sets）から自機関の文献セットを選択することにより、各モジュールで様々な分析を行うことができます。

Metric	Value
Scholarly Output	148
Authors	680
Field-Weighted Citation Impact	2.47
Citation Count	2,584
Citations per Publication	17.5

Pie Chart Distribution:

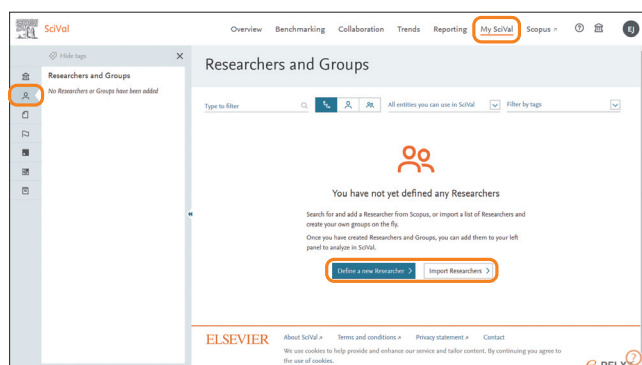
- Medicine (31.3%)
- Other (5.2%)
- Environmental Science (4.8%)
- Agricultural and Biological Sciences (3.0%)
- Biochemistry, Genetics and Molecular Biology (3.9%)
- Business, Management and Accounting (3.9%)
- Economics, Econometrics and Finance (10.9%)
- Multidisciplinary (3.9%)



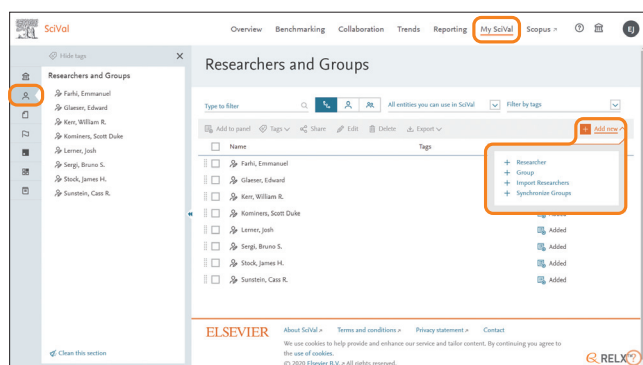
## 7. My SciVal

研究者/グループを作成することにより、研究者や部局の分析を自由に行うことができます。独自の文献セットや研究領域を作成することもできます。

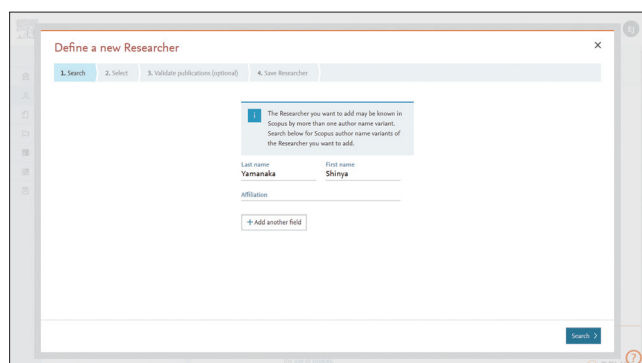
### 研究者/グループを追加する



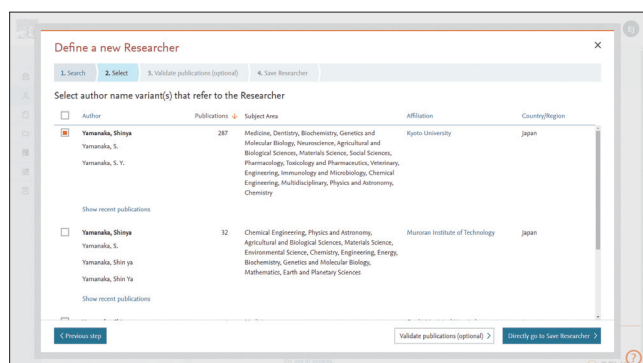
- ① 初めて研究者を追加するには、左パネルの「Researchers and Groups」を選択したうえで以下を選択します。
- ・ 個々の研究者を追加するには「Define a new Researcher >」を選択 → ③
  - ・ 複数の研究者/グループを追加するには「Import Researchers >」を選択 → ⑧
- ※ 複数の研究者/グループをCSV/Excelで定義する方法は⑧を参照してください。



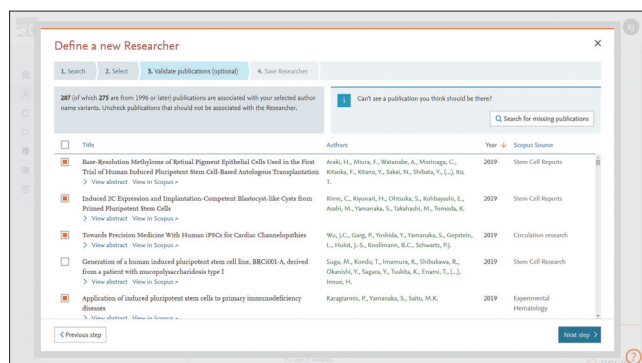
- ② すでに研究者が登録済みの場合は、[+ Add new] メニューから以下を選択します。
- ・ 個々の研究者を追加するには「Researcher」を選択 → ③
  - ・ 登録済みの研究者からグループを作成するには「Group」を選択 → ⑦
  - ・ 複数の研究者/グループを追加するには「Import Researchers」を選択 → ⑧
  - ・ 既存の階層構造を上書きするには「Synchronize Groups」を選択 → ⑩
- ※ 複数の研究者/グループをCSV/Excelで定義する方法は⑧を参照してください。



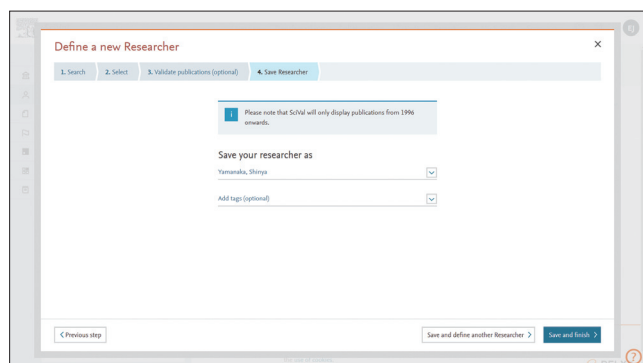
- ③ 個別の研究者を追加するには、姓、名、所属機関（オプション）を入力し、[Search >] をクリックします。→ ④
- ※ [+ Add another field] で検索欄を追加すると、名前その他の表記、Scopus著者ID、ORCIDなどで検索することができます。



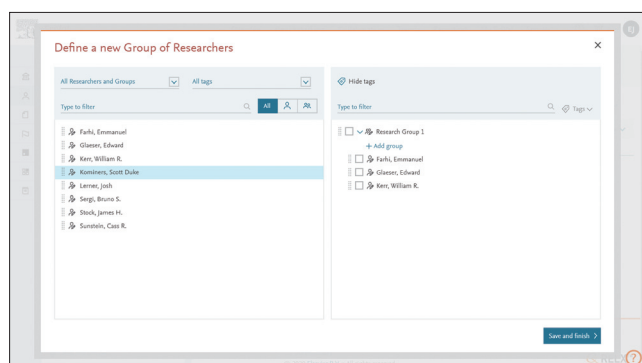
- ④ 研究者を選択し、[Directly go to Save Researcher >] をクリックします。→ ⑥
- ・ 1人が複数のプロフィールに分かれている場合は、複数を選択して統合できます。
  - ・ [Validate publications (optional) >] で論文リストを検証できます。→ ⑤



- ⑤ 本人以外の文献が含まれている場合はチェックボックスを外して除外します。Scopusに収録されているがプロフィールに含まれていない論文は [Search for missing publications] から追加できます。確認後、[Next step >] をクリックします。→ ⑥



- ⑥ 研究者の名前を確認し、[Save and finish >] をクリックして保存します。
- ※ 優先名を変更するには、名前の中の矢印をクリックして他の表記を選択します。

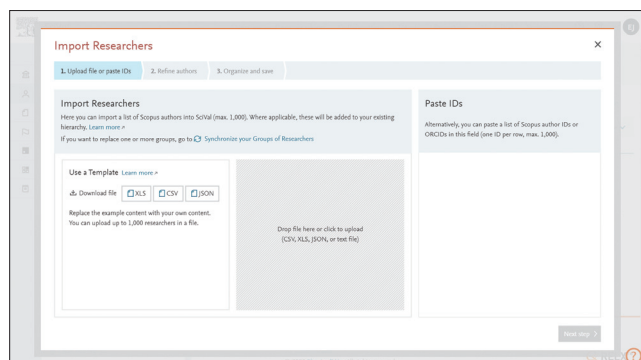


- ⑦ グループを作成するには、左枠から右枠に研究者を移動します。グループの名前を入力し、[Save and finish >] をクリックします。

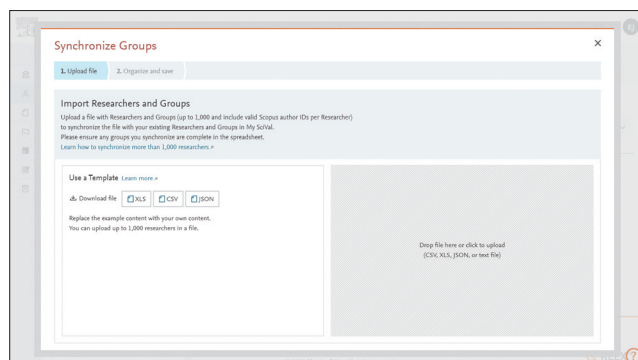
	A	B	C	D	E	F
1	Author	Scopus Author ID	Tags	Level 1	Level 2	Level 3
2	Farhi, Emmanuel	23492216000		Research Center A	Research Group 1	
3	Glaser, Edward	7003688582	Group Leader	Research Center A	Research Group 1	
4	Kerr, William R.	57210906662		Research Center A	Research Group 1	
5	Kominers, Scott Duke	25825323600		Research Center A	Research Group 1	
6	Lerner, Josh	7101861907		Research Center A	Research Group 2	
7	Sergi, Bruno S.	3536933900		Research Center A	Research Group 2	
8	Stock, James H.	7202122235	Group Leader	Research Center A	Research Group 2	
9	Sunstein, Cass R.	7006153931		Research Center A	Research Group 2	
10						
11						
12						
13						
14						
15						
16						
17						
18						
19						
20						

- ⑧ 複数の研究者/グループは上記のような見出しのCSV/Excelファイルで用意します。
- ※ 1つのファイルでインポートできる最大の研究者は1,000人です。

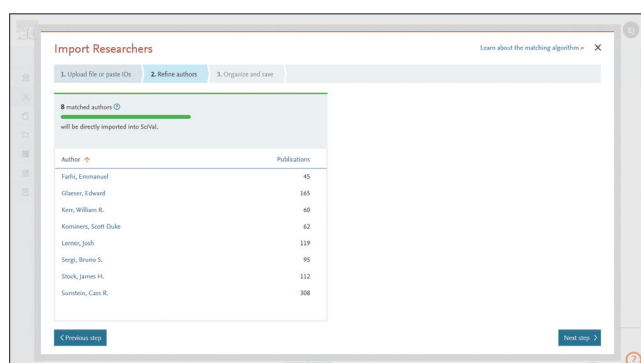
## 7. My SciVal（続き）



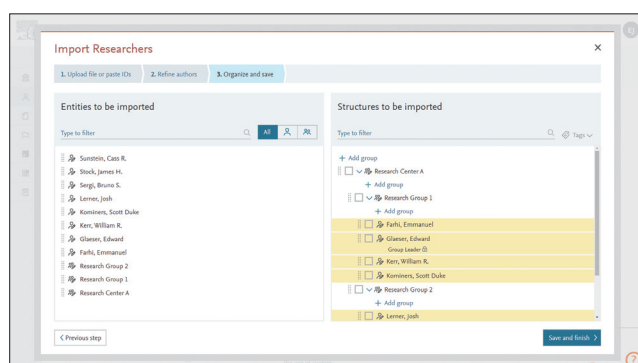
- ⑨ [Import Researchers] の場合は、CSV/Excelファイルを中央欄にアップロードします。  
→ ⑩  
※右欄にScopus著者IDのリストをペーストすることもできます。



- ⑩ [Synchronize Groups] の場合は、CSV/Excelファイルを右欄にアップロードします。  
→ ⑪

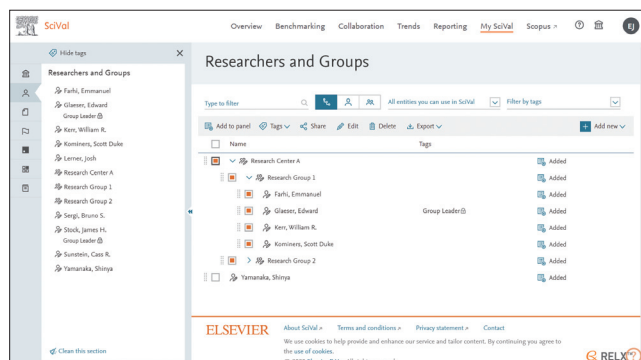


- ⑪ インポートされる研究者を確認し、[Next step >] をクリックして保存します。  
※[Synchronize Groups] の場合は、追加/削除される研究者を確認します。

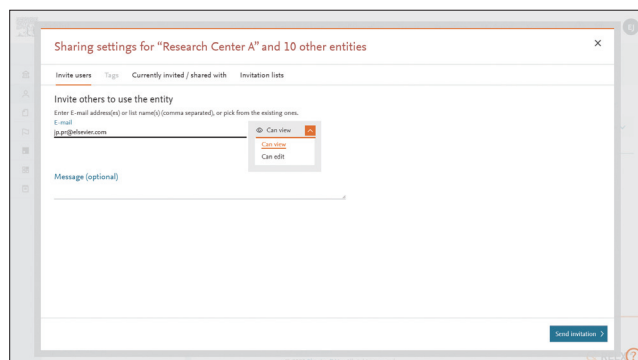


- ⑫ インポートされる階層構造を確認し、[Save and finish >] をクリックします。  
※[Synchronize Groups] の場合は、追加/削除される研究者を確認します。

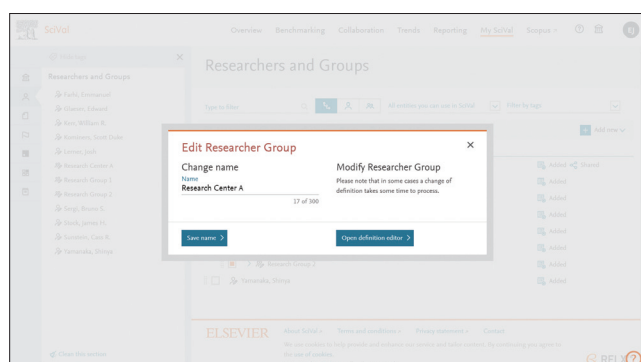
## 登録済みの研究者/グループを操作する



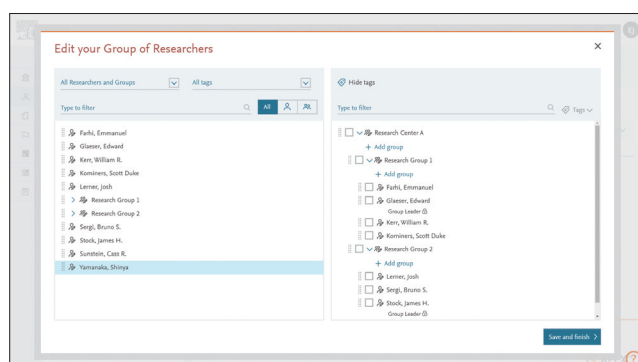
- ① 選択した研究者/グループに対して以下の操作を行うことができます。
- Add to panel ... 左パネルに追加する
  - Tags ... タグを付ける → ⑨. タグ機能
  - Share ... 他のユーザーと共有する → ②  
※管理者権限を持ったユーザーは機関全体に共有（公開）することができます。
  - Edit ... 編集する（グループ名の変更、グループの編集、論文リストの修正など）
  - Delete ... 削除する
  - Export ... CSV/Excelファイルにエクスポートする



- ② 研究者/グループを他のユーザーと共有するには、E-mailアドレスを入力し、[Send invitation >] をクリックして招待メールを送信します。他のユーザーは、招待メールの中の [Activate shared entity] リンクをクリックすると、共有された研究者/グループを利用できるようになります。



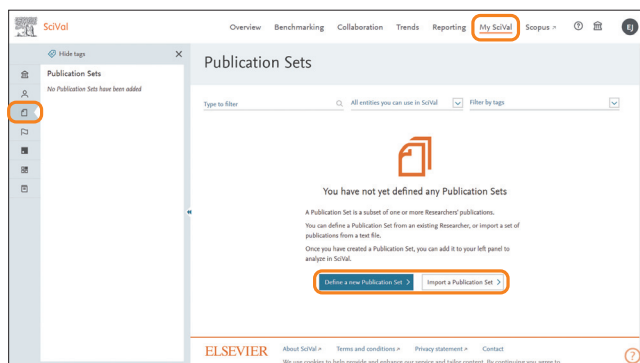
- ③ 既存のグループを編集（研究者を追加/削除）するには、①で [Edit] を選択し、表示されたポップアップで [Open definition editor >] を選択します。→ ④



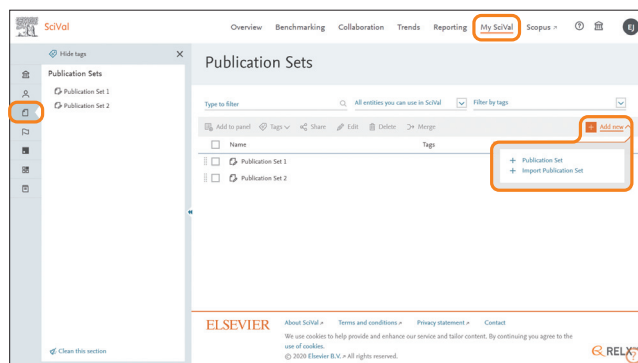
- ④ 左枠の研究者を右枠のグループに追加または右枠のグループから研究者を削除し、[Save and finish >] をクリックします。

## 7. My SciVal (続き)

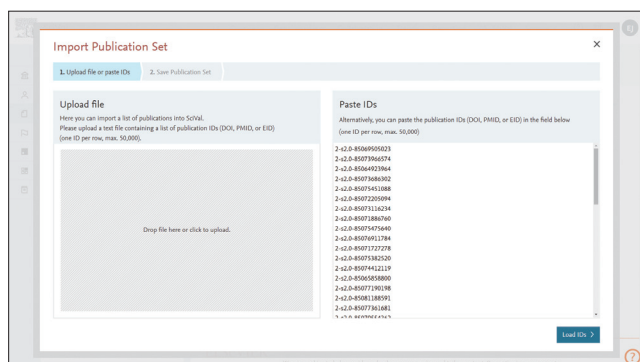
### 文献セットを作成する



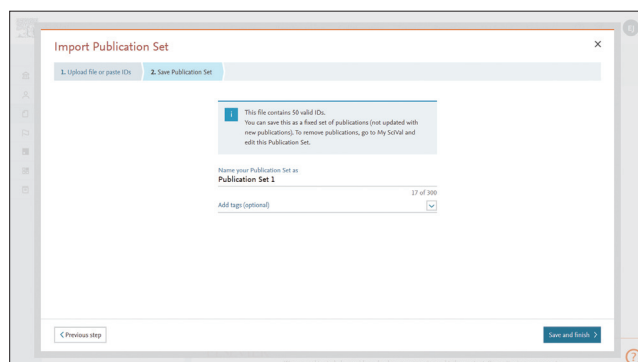
- ① 初めて文献セットを作成するには、左パネルの【Publication Sets】を選択したうえで以下を選択します。
- ・研究者から作成するには【Define a new Publication Set >】を選択（説明省略）
  - ・論文リストから作成するには【Import a Publication Set >】を選択 → ③



- ② 既存の文献セットがある場合は、[+ Add new] メニューから以下を選択します。
- ・研究者から作成するには【Publication Set】を選択（説明省略）
  - ・論文リストから作成するには【Import Publication Set】を選択 → ③

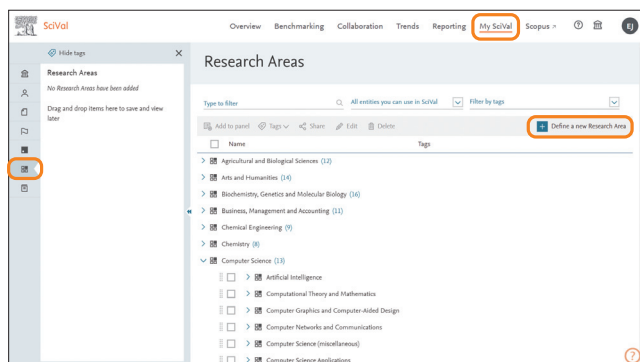


- ③ 論文リストから文献セットを作成するには、論文番号（DOI、PMID、EID）のリストを含むテキストファイルを左側にアップロードするか、リストを右側にコピー＆ペーストして【Load IDs >】をクリックします。→ ④

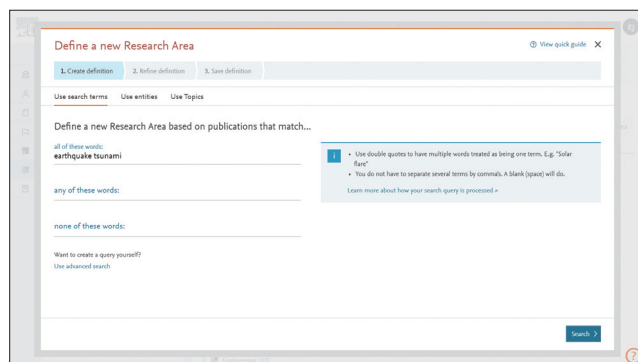


- ④ 文献セットに名前を付け、【Save and finish >】をクリックして保存します。
- ※5,000論文を超える場合は、作成が完了した時点でメールで連絡します。
- ※最大50,000論文をインポート、最大100,000論文の文献セットを作成できます。

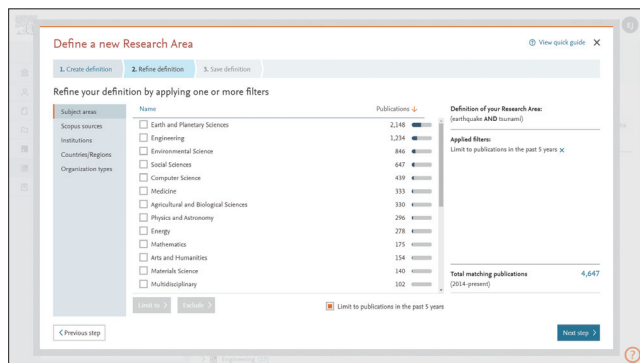
### 研究領域を作成する



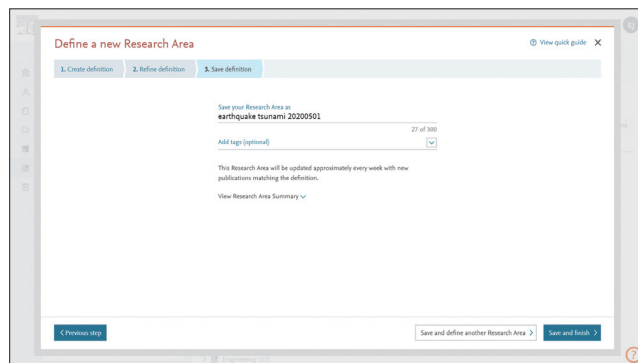
- ① 独自の研究領域を定義するには、左パネルの【Research Areas】を選択し、[+ Define a new Research Area] をクリックします。→ ②



- ② Use search terms (キーワード検索)、Use entities (出版物、分野、機関、国から)、Use Topics (トピックの組み合わせ) の3通りの方法で作成できます。→ ③



- ③ 結果件数を確認し、必要に応じて分野、出版物、機関、国/地域、機関タイプで限定してから【Next step >】をクリックします。→ ④

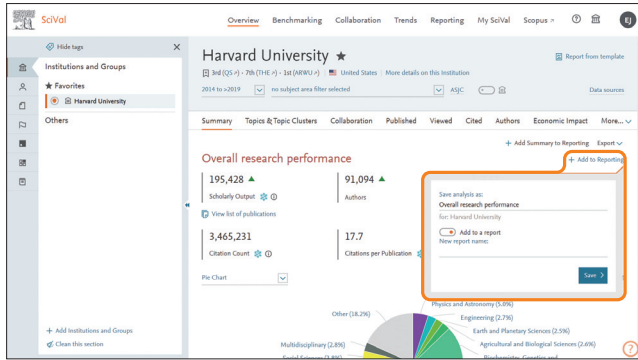


- ④ 研究領域に名前を付け、【Save and finish >】をクリックして保存します。
- ※5,000論文を超える場合は、作成が完了した時点でメールで連絡します。
- ※最大100,000論文の研究領域を作成できます。

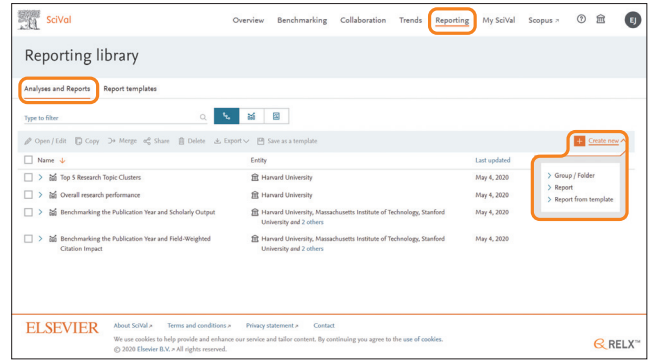


## 8. レポート機能

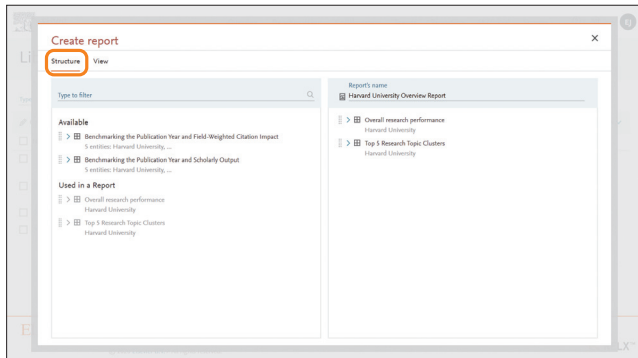
個々の分析項目 (Analysis) を組み合わせたレポートを作成できます。レポートは常に最新データで更新されます。レポート作成を容易にするためのテンプレートも利用できます。



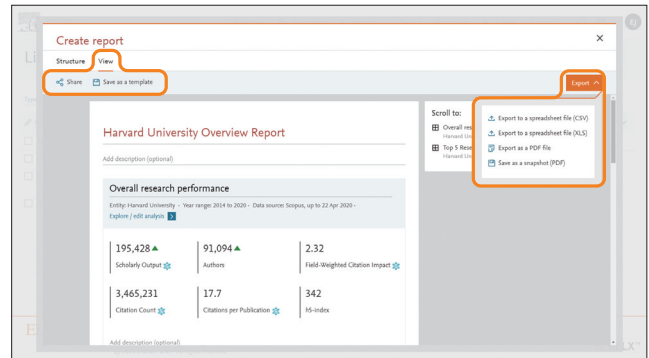
- レポートに含めたい分析ページで [+ Add to Reporting] をクリックし、ポップアップで分析項目の名前を指定して [Save >] をクリックします。  
※ [Add to a report] をオンにすると、新規または既存のレポートに追加することができます。



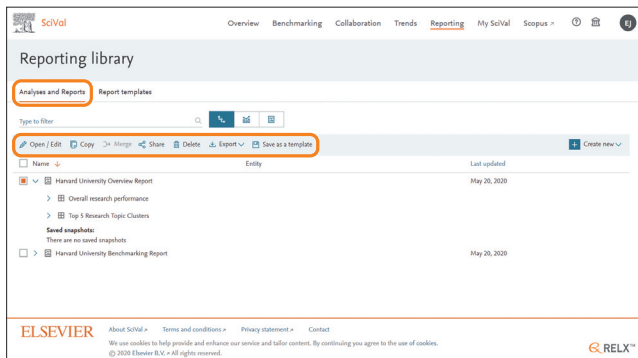
- 追加した分析項目は [Reporting] の Analyses and Reports タブで確認できます。レポートを作成するには、[+ Create new] メニューから以下を選択します。
  - 分析項目から作成するには [Report] を選択 → ③
  - テンプレートから作成するには [Report from template] を選択 → ⑥※テンプレートは Report templates タブからも利用できます。



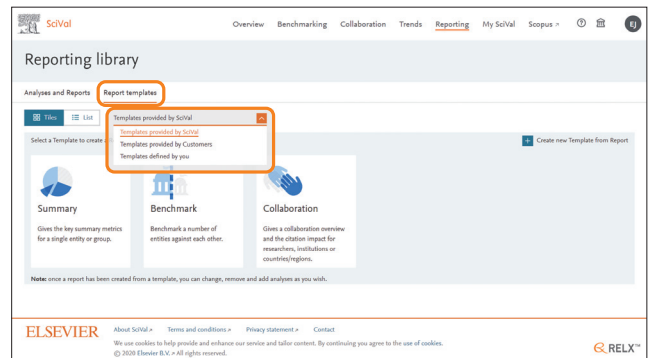
- Structure タブで、レポートに含めたい分析項目を左欄から右欄に移動します。レポートに名前を付け、右上の [X] をクリックして保存します。→ ④



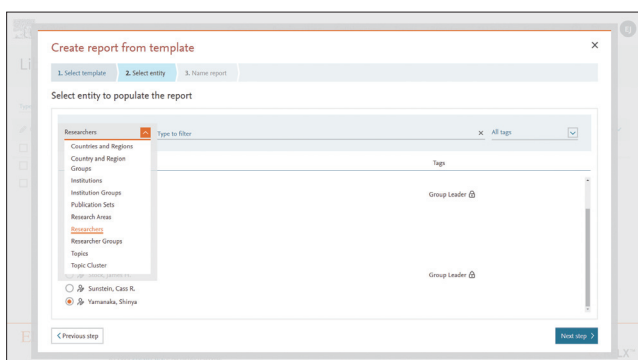
- View タブでは、作成したレポートのプレビューを確認し、以下の操作を行うことができます。
  - Share ... 他のユーザーと共有する
  - Save as a template ... テンプレートとして保存する
  - Export ... CSV/Excel/PDF ファイルでエクスポートまたは保存する※レポートは常に最新データで更新されます。現時点のデータのスナップショットを保存するには、PDF で保存してください。



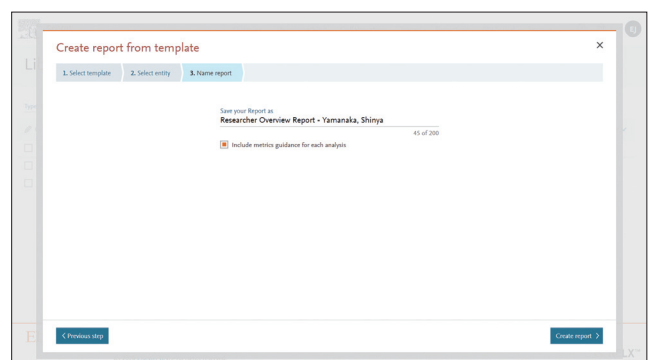
- 作成済みのレポートに対して以下の操作を行うことができます。
  - Open/Edit ... ④と同様の画面を開き、編集する
  - Copy ... コピーする
  - Merge ... 複数のレポートをマージする
  - Share ... 他のユーザーと共有する
  - Delete ... 削除する
  - Export ... CSV/Excel/PDF ファイルでエクスポートまたは保存する
  - Save as a template ... テンプレートとして保存する



- Report templates タブでテンプレートを選択します。→ ⑦
  - Templates provided by SciVal ... SciVal が用意したテンプレート
  - Templates provided by Customers ... 他のお客様が作成し、共有されているテンプレート
  - Templates defined by you ... ユーザー自身が定義したテンプレート



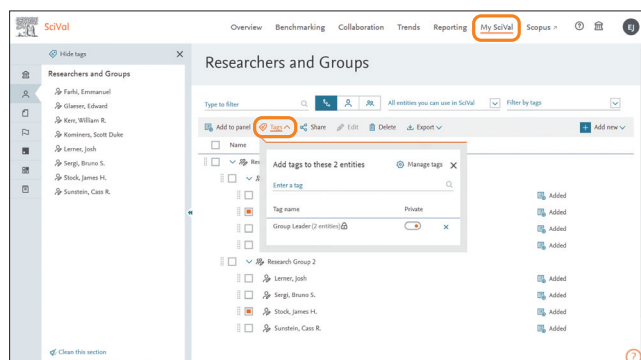
- レポートに含める分析対象を検索・選択し、[Next step >] をクリックします。→ ⑧



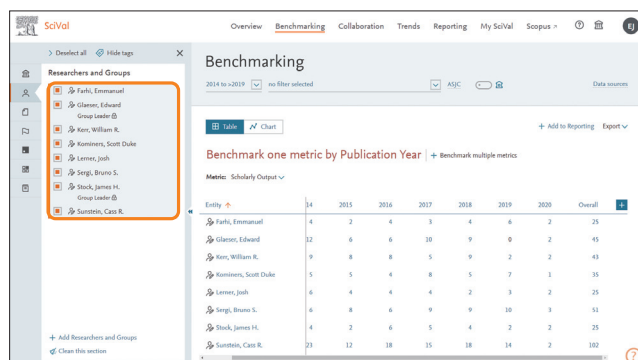
- レポートに名前を付け、[Create report >] をクリックして保存します。

## 9. タグ機能

My SciValに登録した項目にタグを付けることにより、項目に補足情報を付与することができます。



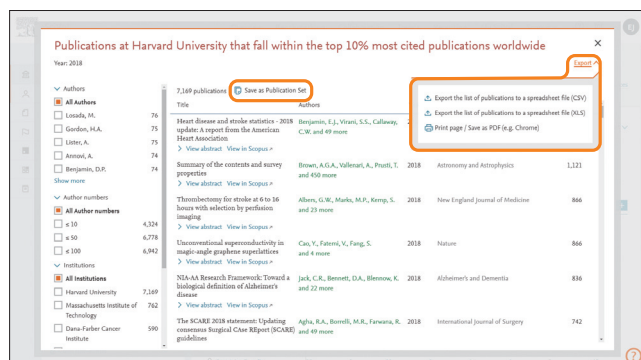
- My SciValに登録した項目にタグを付けるには、項目を選択し、メニューから [Tags] を選択します。複数の項目にまとめてタグを付与することもできます。  
※ [Private] をオンにすると、項目を共有した場合に他のユーザーに共有されません。  
※ 研究者グループの場合は、[Also add tags to all entities inside the group] をチェックすると、グループ内のすべての研究者にタグを付与することができます。  
※ 研究者をCSV/Excelファイルでインポートする際にタグを付与することができます。  
→ p.8 [7. My SciVal] の⑧を参照



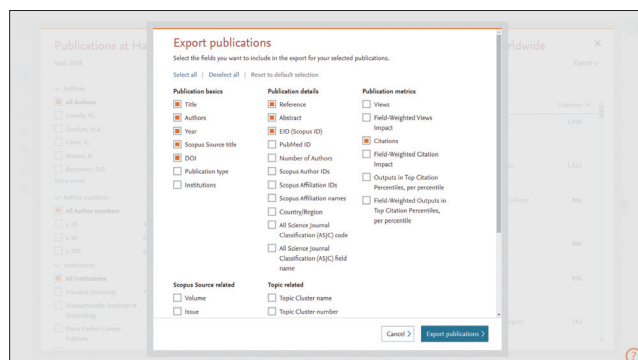
- 付与したタグは、左パネルに表示されます。  
※ 付与したタグは、エクスポートしたCSV/Excelファイルにも含まれます。

## 10. 文献リストの表示とエクスポート

各ページの [View list of publications] や文献数のリンクをクリックすると、文献リストを表示し、そこから文献リストをエクスポートすることができます。



- 文献リストの [Export] メニューからCSV/Excel/PDFファイルでエクスポートすることができます。→ ②  
※ 必要に応じて左欄で特定の項目に限定することができます。  
※ [Save as Publication Set] をクリックすると、文献セットとして保存することができます。



- エクスポートしたい項目をチェックし、[Export publications >] をクリックすると、CSV/Excelファイルにエクスポートできます。

## 11. 主な指標の説明

SciValでは、研究力の分析によく使用される指標を用意しています。

評価指標	説明
Scholarly Output / Publications (文献数)	発表された総文献数
Citation Count / Citations (被引用数)	文献に対する被引用数の総和
Citation per Publication (1文献あたりの平均被引用数)	被引用数 ÷ 文献数
Field-Weighted Citation Impact (FWCI)	1文献あたりの被引用数を世界平均 (出版年・分野・文献タイプ別に算出) で割った数値
Outputs in Top Citation Percentiles (被引用数がTop X%の文献)	出版年別の被引用数が世界全体の上位X%に含まれる文献
Field-Weighted Outputs in Top Citation Percentiles (FWCIがTop X%の文献)	出版年別のFWCI が世界全体の上位X%に含まれる文献
Publications in Top Journal Percentiles (Top X%ジャーナルに発表された文献)	ジャーナル評価指標 (CiteScore / SJR / SNIP) が上位X%のジャーナルに発表された文献
Publications in Journal Quartiles (ジャーナル四分位に発表された文献)	ジャーナル評価指標 (CiteScore / SJR / SNIP) の四分位毎 (Q1 1-25%、Q2 26-50%、Q3 51-75%、Q4 76-100%) のジャーナルに発表された文献
International Collaboration (国際共著文献)	著者の所属機関が複数国にわたる文献数/率
Academic-Corporate Collaboration (産学共著文献)	大学と企業の共著による文献数/率
h-index	発表論文のうち被引用数が少なくともh回あるものがh本以上あることを満たす数値
h5-index	過去5年を対象としたh-index (例: 2018年のh5-indexは2014-2018年のデータから算出)
Views (表示回数)	文献がScopusで表示された回数
Field-Weighted Views Impact (FWVI)	1文献あたりの表示回数を世界平均 (出版年・分野・文献タイプ別に算出) で割った数値
Economic Impact (経済的インパクト)	特許による被引用数
Societal Impact (社会的インパクト)	メディアによる言及数
Awarded Grants (研究助成金)	研究助成金の数/金額



エルゼビア・ジャパン株式会社

問い合わせフォーム

トップメニューの ? → [SciVal Support Center] → [Email]

SciValユーザー向け情報

本ガイドのPDF版、バージョンアップ情報など

<https://www.elsevier.com/ja-jp/solutions/scival/scival-for-user>